

事業所名		キッズサポートリーボす（児童発達支援）		支援プログラム			
法人（事業所）理念		「安心」「成長」「自立」を基本理念としています。 すべての土台、基礎となる「安心」できる環境を作ること大切に、「安心」の中で「成長」を図り、「自立」を目指した「成長」をお手伝い致します。					
支援方針		職員やお友達との丁寧な関係づくりを大切にします。一人ひとりの個性を理解、尊重し自分のペースで楽しみながら活動できるよう、個別療育、小集団での支援を実施していきます。					
営業時間		9 時 0 分から 18 時 0 分まで		送迎実施の有無		あり なし	
		支 援 内 容					
本人支援	健康・生活	日々の健康状態の把握や、基本的な生活リズム、生活スキル獲得に向けての支援 （健康チェック（通所時の顔色や様子の観察、把握、体温チェック等）、日常生活動作がスムーズにいくよう練習しながら身辺自立を目指す。					
	運動・感覚	視覚、聴覚、触覚等の感覚を十分に活用できる運動遊びを設定、感覚過敏、鈍麻への対応、感覚の発達を促す遊びを支援					
	認知・行動	一人一人にあった課題提供（支援内容や量を調整）、こだわりへの対応、不適切な行動を軽減できるよう支援					
	言語コミュニケーション	コミュニケーションの基礎的能力の向上、言語の表出、活用、状況に応じたコミュニケーションの支援、非言語コミュニケーション（相手の表情やジェスチャー、指差し等）など、子供に合わせた支援					
	人間関係社会性	安心して過ごせる環境を設定し、感情や不安に寄り添い、情動のコントロールができるよう支援していく。小集団の活動や遊びの中から、ルールやマナーを学ぶことができるよう支援					
家族支援		保護者が安心して子育てを行うことができるよう、児童の発達段階や特性についての理解を促し、日常の不安や困り感に対して、相談援助を行う（兄弟児を含む）。日々の活動やご家族での情報を共有できるよう、送迎時に様子の伝達、連絡帳などで情報共有していく。		移行支援		保育園、幼稚園、併用先の事業所等と連携を図り、支援体制を構築していく。	
地域支援・地域連携		通所する児童に関わる関係機関等との連携を図りながら、安心して適切な支援が受けれるよう、支援していく。また、地域資源（公共施設等（図書館、資料館等）の活用、地域の行事など社会参加への支援を行っていく。		職員の質の向上		計画的に研修に参加又は研修の機会を確保し職員の質の向上を図ります。	
主な行事等		長期休み（春休み、夏休み、秋休み、冬休み等）での屋外活動や、毎月の季節の制作・イベント（ハロウィン、クリスマスなど）、遠足、社会見学、買い物学習、就労移行事業所や他事業所（放課後等デイサービス）、学童等との交流会、クッキング、避難訓練、消防署見学等、お誕生日会などを実施。					